

## ～ 農業遺産×一次産業ワーケーション®から始める ～

### トークセッション「関係人口の増加から地域活性へ」を開催します！！

和歌山県では、世界農業遺産活性化プロジェクトとして梅収穫ワーケーション(梅ワー)に取り組む 日本ウェルビーイング推進協議会(以下PCW)と連携し、農業遺産認定地域での関係人口増加による活性化に取り組んでいます。

この度、全国の移住情報を発信する ふるさと回帰支援センターにおいて、PCW代表理事の島田由香氏とともに一次産業ワーケーションに取り組む地域の実践者から首都圏住民の方々に発信するトークイベントを企画しました。当日は、農業遺産認定地域おむすびや県首都圏アンテナショップ「わかやま紀州館」のクーポン券などいろいろご用意しておりますので、この機会にぜひご参加ください！

～農業遺産×一次産業ワーケーション®から始める～

#### 「関係人口の増加から地域活性へ」

(日時) 2024年11月28日(木) 18:00～20:00  
(場所) 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター



しまだ ゆか  
島田 由香



しろかわ まさや  
白川 昌也



やまもと やすお  
山本 康雄  
たかご 貴子



Ume(MINABE)

NATURE SERENITY



SPIRITUALITY ENERGIZING



Sansho(SHIMIZU)

\*日時: 11月28日(木)午後6時00分～午後8時00分(予定)

\*場所: 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター (東京都千代田区有楽町2丁目10)

\*詳細につきましては、<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070110/index.html> をご覧下さい！



PCW Japan



世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」は、400年前から受け継がれてきた持続可能な梅を中心とする農業システムです。養分に乏しい斜面の梅林周辺に薪炭林を残し、水源涵養や崩落を防止、薪炭林を活用した紀州備長炭の生産と、ミツバチを受粉に利用した梅栽培を行っています。

(一社)日本ウェルビーイング推進協議会が取り組むTUNAGUプロジェクトは梅ワーに代表される一次産業ワーケーション®を通じて生まれた関係人口創出の取組であり、都会で働く人々と地域をつなぎ、日本のウェルビーイング向上を促進することを目的に、2023年にスタートしました。

日本農業遺産「聖地 高野山と有田川上流域を結ぶ持続的農林業システム」は、100を超える木造寺院を維持してきた高野山とともに発展してきた花園地域の「傾斜地を利用した仏花栽培」、清水地域の「棚田の畦畔を利用した多様な植物の育成・栽培」による農林業システムです。

#### <連絡先>

和歌山県農林水産部里地里山振興室 三角、宮寄 073-441-2867 (内線2867)  
和歌山県地域振興部地域振興課 大橋、山本 073-441-2930 (内線2930)